

サッカー部前期プリンスリーグ活動報告⑤

北海道恵庭南高等学校

6月3日(土) 前期プリンス 第5節

1部リーグ 恵庭南トップ 対 小樽潮陵高校トップ 前半1-0、後半4-0 合計5-0 (勝ち) 場所:小樽望洋サッカーG

●1部 恵庭南高校 対 小樽潮陵高校

雨でスリッピーなピッチ状況の中での試合となりました。序盤は、最前線の選手にシンプルにボールを供給しようという試みるもコントロールミスが目立ち中々収まらない。さらに、相手の出足の早さにボールを奪われる場面が目立ち、カウンター攻撃を受ける試合展開。絶え間なく続く相手の攻撃をGK斉藤(2年 青葉中出身)を中心とした守備陣が体を張った守りで凌ぎきる。すると、右サイドからカットインで侵入した相良海(3年 恵の中出身)のシュートのこぼれ球を相良颯(3年 恵の中出身)が押し込み先制する。ハーフタイムに攻撃方法を整理し、相手より走ることをチャレンジし始めると前線の選手達が躍動し、追加点を奪うことができ結果的に勝利することができました。

雨の中、応援して下さった保護者、関係者の皆様、審判の方々ありがとうございました。また、対戦して頂いた小樽潮陵高校、会場準備、運営して下さった北照高校の皆様ありがとうございました。

2部 恵庭南second 対 恵庭北高校 前半0-2、後半2-1 合計2-3 (負け) 場所:小樽望洋サッカーG

●2部 恵庭南高校セカンド 対 恵庭北高校

トレーニングしてきたビルドアップをトライしようとしつつもポジショニングのズレや出し手と受け手のタイミングが合わず、相手にボールを奪われ序盤の段階で2失点。徐々に落ち着きを取り戻し、パスを繋ぎながら前進し、最後は左サイドを駆け上がった市菌(1年)が得点し、前半を1-2で折り返す。後半に入り、サイド攻撃が功を奏し、左サイドを抜け出した市菌(1年 恵明中出身)から斉藤(1年 道都Jr.出身)が押し込み同点。しかし、カウンターの守備が整理されておらず3点目を献上。

最後までゴールを目指すが決定力に欠き、タイムアップ。残念ながら勝ち点を得ることはできませんでした。

雨の中、応援して下さった保護者、関係者の皆様、審判の方々ありがとうございました。また、対戦して頂いた恵庭北高校、会場準備、運営して下さった北照高校の皆様ありがとうございました。

